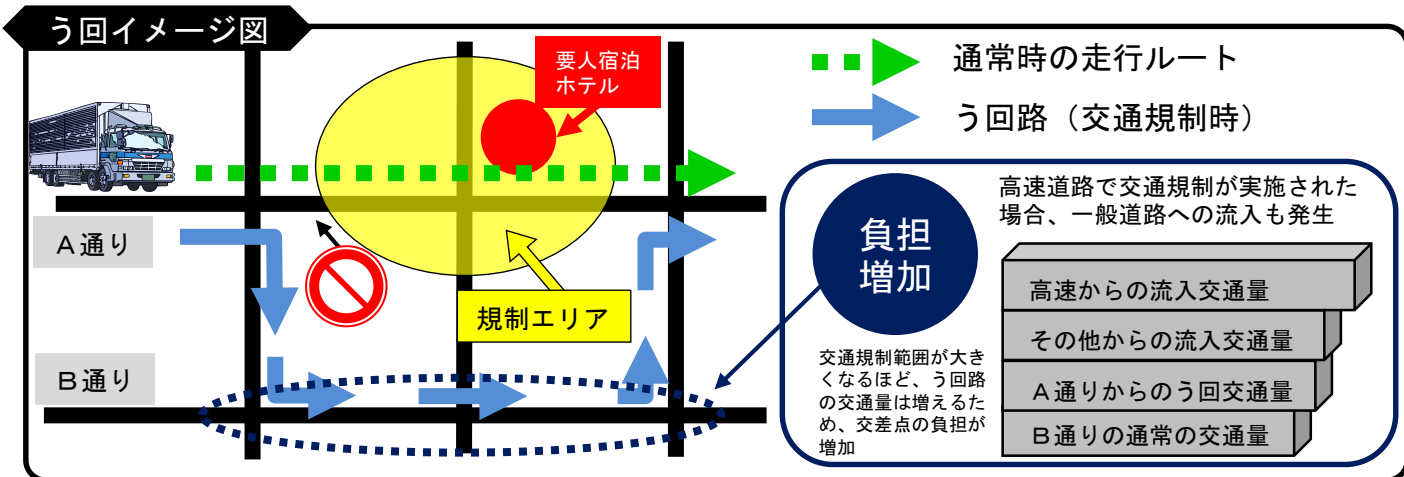


G20大阪サミット開催に伴う交通対策協力依頼

交通規制に伴う「う回」について

G20大阪サミットでは、各国要人の車列が通行する際、交通規制が実施される。一般車両は、規制された道路を通行することができないため、それ以外の道路を通行する「う回」措置をとることとなる。



事前対策の有無を比較

大規模な交通規制を実施する場合、事前の交通総量抑制対策の有無によって、結果が大きく異なる。

事前対策なし (通常の交通量)

(G20の交通規制を知らない・事態の認識が低い 等)

- ◆ 通常どおりに車両を使用
(マイカー・業務用車両等)
- ↓
- 大規模交通規制 (6/27~30)
空港周辺や大阪市内の目的地へ
- ↓
- ◆ 通行可能な「う回路」には、車両が多く、大渋滞が発生!
- ↓
- ◆ 目的地への到着に大きな遅れが…
- ↓
- ◆ 府民生活、経済活動等にも大きな影響を及ぼす

事前対策を推進 (交通総量抑制)

(G20を認知・運転の必要性を検討・運行調整 等)

- ◆ 車両使用を自粛 (電車の利用等)
(必要性のある車両のみ通行)
- ↓
- 大規模交通規制 (6/27~30)
空港周辺や大阪市内の目的地へ
- ↓
- ◆ 交通総量が少ないことから、う回路が機能
- ↓
- ◆ う回路により目的地に到着
- ↓
- ◆ 一般交通への影響を最小限にとどめ、府民生活への影響も少ない

う回路を機能させ、一般交通に与える影響を最小限にとどめるためには、事前対策が重要

➡ [具体的対策は次頁へ](#)

具体的対策例（各企業・個人でできること）

◆ 業務用車両の運行調整

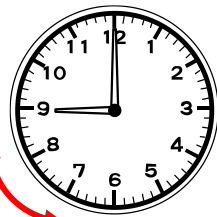
運行期間の変更



物品の納品等は開催日両日及びその後（27日から30日）以外へのシフト



運行時間の変更



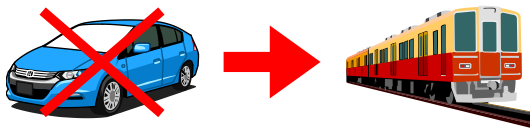
運行期間の調整が困難な場合は時間の調整（深夜・早朝へのシフト）

深夜・早朝への時間帯の変更

交通総量削減目標：平日通常時の交通量の**50%削減**

◆ マイカー利用の自粛

電車の利用

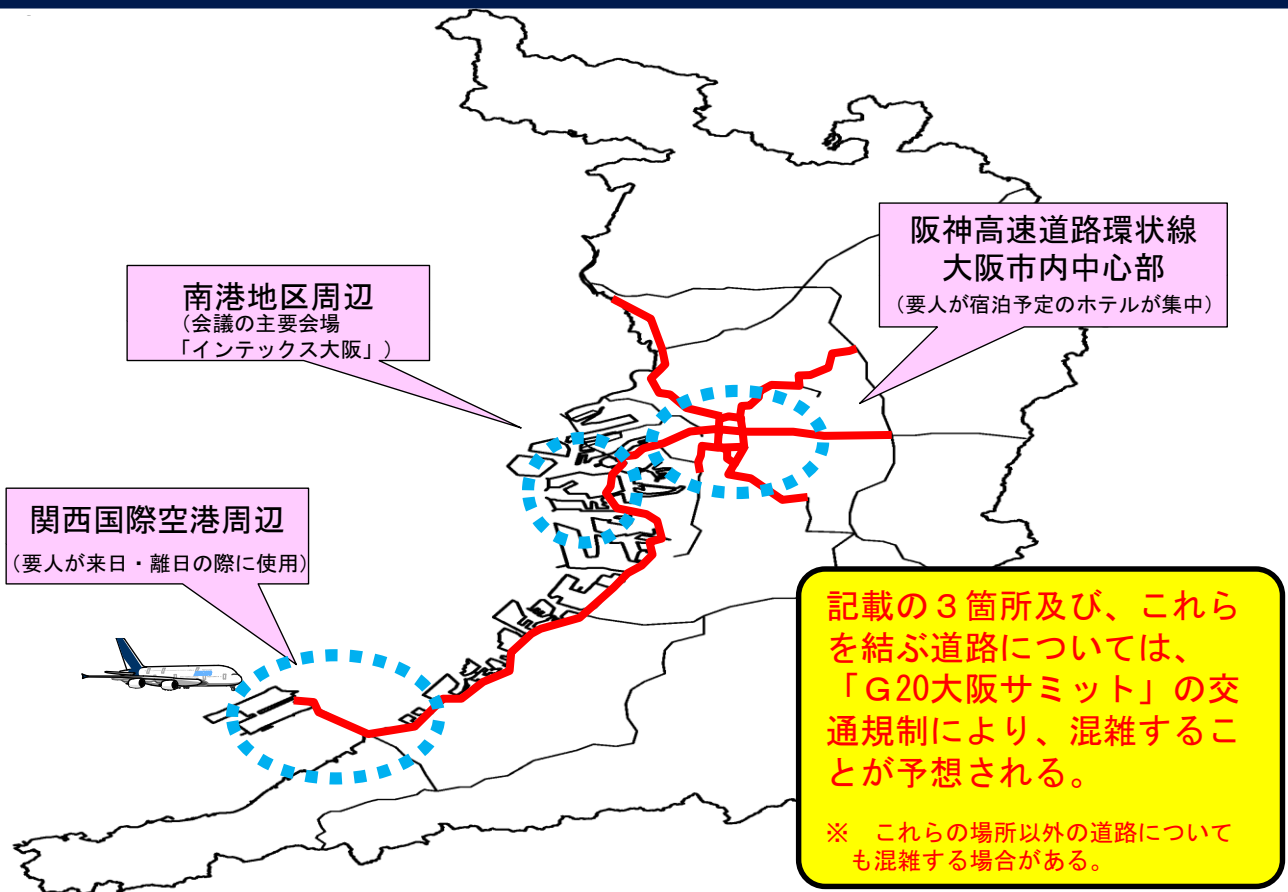


プライベートで出かける際は、電車を利用

～ 例 ～

- ◆ 28日（金）のマイカー通勤 → 電車での通勤に変更
- ◆ 29日（土）の家族サービス → 電車で行楽地や商業施設へ

G20大阪サミット開催に伴う混雑予想箇所



27日から30日の計4日間は交通規制の影響を受けることとなります。
混雑予想箇所を参考に日程の変更・時間の変更を含めた調整を！